

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 障害児保健 (英文名) Hvgiene for Children with Disabilities	2単位 (秋 期)	(ふりがな) みずの かおる 担当者 水野 薫 e-mail:kao1950@galaxy.ocn.ne.jp
授業のねらいと概要: 染色体異常、代謝障害、脳障害など、心身障害を引き起こす可能性のある疾病や障害、心身障害児が併せ有することの多い疾病についての基本的な理解を促す。学校教育の中で可能な評価法や医療との連携の在り方を考える。		
教科書: 図解雑学 脳の仕組み 岩田 誠 監修 ナツメ社		
参考図書: 障害児医学ケア相談辞典1、2 学研、子どもの障害と医療 全国障害者問題研究会出版部 高機能自閉症、アスペルガー症候群入門 中央法規出版		
評価法: レポート発表とレポート提出		
具体的評価方法等: 各論1～9中の障害から二つ選んで、レポートを作成する。そのうち一つを発表する。 レポート提出 1×2、内容3×2、発表2×1 の割合で評価する。		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	病気と障害: 障害とは、障害を引き起こす疾病
第2回	脳のはたらきと心身の発達1: 中枢としての脳のはたらき、発達と成長、発達の障害
第3回	脳のはたらきと心身の発達2: 高次脳機能と認知、言語、運動の発達
第4回	脳のはたらきと心身の発達3: 測定と評価
第5回	各論1(視覚障害の病理と心理): 目のはたらきとその障害、視覚障害児の心理
第6回	各論2(聴覚障害の病理と心理): 耳のはたらきとその障害、聴覚障害児の心理
第7回	各論3(肢体不自由の病理と心理): 脳性まひ その他の運動障害
第8回	各論4(知的障害の病理): 知的障害とは、原因疾患、ダウン症候群、てんかん
第9回	各論5(知的障害の心理): 知能の測定と評価
第10回	各論6(病弱児の病理と心理): 内部疾患、進行性筋ジストロフィー、ターミナルケアと教師の役割
第11回	各論7(言語障害の病理と心理): 言語障害の原因と治療
第12回	各論8(自閉症とその周辺の障害): 自閉症、LD、ADHDとは
第13回	各論9(自閉症とその周辺の障害): 「心の理論」、「実行機能障害」